

山武中央合併協議会 会議録

会議の名称	第1回 山武中央合併協議会臨時会	
開催日時	平成17年 2月23日(水) 午後 5時 6分 開会 午後 6時47分 閉会	
開催場所	蓮沼村 スポーツプラザ	
議長氏名	副会長 古谷 淳	
出席者氏名	別紙「出欠席者名簿」のとおり	
欠席者氏名	同上	
事務局氏名	局長 小川 利一 他12名	
会議事項	1 議題	2 会議結果
	別紙「山武中央合併協議会第1回臨時会 会議次第」のとおり	別紙「会議経過」のとおり
会議の経過	別紙「会議経過」のとおり	
会議資料	別紙「新市名称「太平洋市」についての意見集計表」	
その他必要事項	特になし	
会議録の確定		
確定年月日	記名押印	
平成17年 3月11日	議長 副会長 古谷 淳	

会議の名称 山武中央合併協議会第1回臨時会

開催日 平成17年 2月23日(水)

出席者名簿

委員氏名		出欠
会長	大高和郎	出
副会長	松下浩明	出
副会長	浪川滯一	出
副会長	古谷淳	出
委員	實川征吾	出
委員	行木信一	出
委員	加瀬和男	出
委員	野中学	出
委員	清宮央行	出
委員	大塚重忠	出
委員	高知尾正義	出
委員	小川定夫	出
委員	小川孝藏	出
委員	伊東利二	出
委員	秋葉武男	出

委員氏名		出欠
委員	古谷正行	出
委員	田邊孝雄	出
委員	高橋上	欠
委員	平野和男	出
委員	並木彌	出
委員	猪野源治	出
委員	野嶋正宏	出
委員	今関紘	出
委員	林政利	出
委員	木島弘喜	出
委員	菅井直秀	出
委員	土屋二郎	出
委員	佐瀬光久	出
委員	武富裕次	出

出席 28 名 ・ 欠席 1 名

備考：武富裕次委員(縣市町村課長)の代理で岩崎室長(縣市町村課合併支援室)が出席。

(会議経過)

発言者	議題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
○事務局	それでは、ただいまより会議を開会させていただきます。
○大高会長	初めに、大高会長よりご挨拶を申し上げます。 皆様、お忙しい中、急な臨時法定協を開催させていただきました。まことにご苦労さまでございます。ありがとうございます。 月曜日に新聞記事となりました協議会会長としての私の発言が、大変不用意でありまして、皆様に多くご迷惑、またご心配をおかけしました。深く深くおわび申し上げます。 記事に載っております私の発言は、全くそのとおりでありまして、それゆえにいささか勇み足であったことを反省しているものであります。今日は、この新市の名称についてご協議いただくわけではございますが、そういうわけで本日の会議は、私は謹慎したいと思っておりますので、筆頭副会長であります松尾の古谷町長に議長を務めていただくことにいたします。よろしくどうぞお願いいたします。 それでは、松尾の古谷町長、お願いします。
○事務局	ありがとうございます。 それでは、本日、千葉県総務部市町村課長武富裕次委員の代理として、千葉県総務部市町村課市町村合併支援室、岩崎室長にご出席をいただいておりますので、ご紹介をさせていただきます。
○岩崎室長	武富は、明日、知事選の告示ということで出席できませんので、岩崎が代理出席いたしました。よろしくようお願いいたします。
○事務局	ありがとうございます。 それでは、これより会議に入るわけでございますが、大高会長の挨拶にありましてとおりの、古谷副会長に議長をお願いしたいということですので、これからの進行につきましては、古谷副会長をお願いしたいと思います。
○古谷副会長	それでは、よろしくようお願いいたします。 皆さん方にご確認をいたします。 今回、今、会長のお話にもありましたように、私に議長の役が回ってきましたが、私が議長職を務めることに異議はございませんか。 (「異議なし」と呼ぶ者あり)
○議長	では、議長職を務めさせていただきます。 私の方から、委員の皆さん方に確認をしたいと思っております。 2回にわたります任意協議会の席上で、新市の名称は「太平洋」とす

	<p>るということで協議が調いまして、14日の第1回目の法定協議会で追認をいただきまして、協議、決定した事項ではございますが、今回、この「太平洋市」についてのさまざまな意見が寄せられたということでございまして、これは基本4項目の中の1つでございますので、通常ですとあってはならないものでございますが、今回、協議会の中では一旦決定したものを云々という文言もありませんし、委員さんの中から再度協議をしようということの意見が多く出されましたので今回の臨時協議会となったわけでございますので、確認をしておきます。</p> <p>それでは、早速議事に入りますが、本日の出席者は28名でございますので、定足数に足りておりますので本会は成立いたします。よろしくお願い申し上げます。</p> <p>それでは、議事に入ります。</p> <p>新市の名称についてを議題といたしますが、ただいま事務局の方から説明のありましたように、本臨時協議会に新市名称「太平洋市」についての意見集計表というものが、別添、用意されておりますので、事務局の方からこのことについて簡単に説明を求めます。</p> <p>次長。</p> <p>事務局の榎本でございます。</p> <p>それでは、お手元の方に、新市名称「太平洋市」についての意見集計表というのをお配りしてございます。こちらは、2月22日現在ということで、住民の皆様から「太平洋市」という名称に関していただいた意見をまとめたものでございます。</p> <p>電子メールにつきましては、4町村、それから協議会事務局と合わせまして60件、電話に関しましては、件数等が集計できなかった部分もございすけれども、40件ということでございます。また、書面につきましては19件、窓口で2件ということで、トータル総計121件というような状況になってございます。</p> <p>内容につきましては、主に電子メールで来たものにつきまして1ページ以降につけてございますけれども、「太平洋市」に対します批判的な意見、再考を求める意見が大半を占めてございます。</p> <p>事務局からは以上でございます。</p>
○議長	<p>ただいま事務局から説明のありましたように、電子メールで寄せられた意見について記載をしてあるということでございますが、今いきなり出した資料でございますので、5分間休憩をいたします。目を通してください。</p> <p>(休憩)</p>

○議長	<p>まだお目通し中だと思っておりますが、5分を経過いたしましたので、休憩前に引き続き会議を開きます。</p> <p>ここで、1つ訂正をさせていただきます。</p> <p>先ほど、出席委員28名と報告いたしましたが、事務局の数え違いでありまして、1名、出席方報告を受けておりますが、まだこの席に到着していないということで、現在27名ということでございます。定足数には達しておりますので、訂正いたします。</p> <p>それでは、新市の名称についてを議題とし、ご意見のある方からご意見を伺います。</p> <p>なお、意見のある方は、所属、氏名をおっしゃっていただきまして、意見はなるべく簡潔にお願いいたします。</p> <p>どうぞ。</p>
○木島委員	<p>蓮沼村の木島です。</p> <p>今回、このようなメール、あるいはこういった「太平洋市」についての意見集計表ということで、ほぼ批判的なものが大部分を占めているかと思っております。こういった批判に耳を傾けて、今回、再協議ということで、それはまさに正論であると私も思います。</p> <p>しかし、一方で、せっかくこの法定協議会、合併協議会という席で一度決定を見たものに対して、こういった批判——今回の部分は例外的かと思っておりますけれども、今後またせっかくこの合併協議会、この場で決めたことも、マスコミであるとかいろいろな外圧によって、また同じような形で再協議というようなことがあってはいけないかと思うんですね。</p> <p>したがって、この法定合併協議会という位置づけというものをいま一度確認いただきました上で、本日の会議の方の協議に入っていかれたらというふうに、これは1つの意見なんですけれども、述べさせていただきました。</p>
○議長	<p>先ほど確認をお願いしたことの中に、私は説明をしたつもりだったんですが、もし説明不足でしたらもう一度お話を申し上げますが、協議会はあくまで協議する場でございますので、協議会で決定した事項が絶対不可分で改めることはできないというものではございませんで、実はこの法定協議会は、各議会の議決をして立ち上げていただいたんですが、その段階では法定協議会を立ち上げますということでございまして、その中では基本4項目についての議会の承認を得たという経緯は、各議会ともないと思っております。</p> <p>ですから、今後、調印を済ませて議会の議決をした後ですと、これはなかなか覆すといえますか、変更することは不可能に近いということだ</p>

	<p>ろうと思いますけれども、協議ですから、協議会で協議が調ったことについて、委員さんの中から再協議すべきだという意見が大多数を占めることであれば、再度協議しても、これは差し支えない。これは、法定上そういうことだろうと私は理解しております。</p> <p>事務局、それでよろしいですね。</p> <p>そういうことでございますので、今回このように大変批判が多くなりましたから、これを今、変更することを前提に協議会を開いたわけではありまして、どうしますかという協議でございますので、ひとつ協議に加わっていただきましてよろしく申し上げます。</p> <p>よろしいですか。</p> <p style="text-align: center;">（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>○議長 それでは、ほかに。</p> <p> どうぞ。</p> <p>○並木委員 山武町の並木でございます。</p> <p> 第1回の法定協議会で協議して決定されたわけございまして、先ほど蓮沼の方がおっしゃったように、安易にまだ取り下げるべきではないかと思えます。しかしながら、民意からかけ離れた名前であってはならないというのが私の考えでございます。</p> <p> したがって、第1回法定協で決まったことではございますが、この「太平洋市」ということに対して非常に抗議のメールが多いわけでございますので、時間がないとは思いますが、住民の方々に、方法はどのような方法があるかわかりませんが、アンケートをとるなりして、一応、「太平洋市」が本当に賛成なのか反対なのかをまず聞いて、そしてまた協議になっていただきたいなと思えますので、よろしく願いいたします。</p> <p>○議長 わかりました。</p> <p> ほかにご意見ありませんか。</p> <p> どうぞ。</p> <p>○野嶋委員 山武町の野嶋と申します。</p> <p> ちょっと1点確認したいんですが、変えた方がいいというような委員の意見が多数あったということでございますけれども、本当にそういうことであったのかということの確認をまずしたいというふうに思います。私自身は新聞の報道を見て、「ああ、そういうことになったのか」ということで、今日ここに来ているというのが実情でございますので、そういった意見を皆さんの方がお出しになられて、そういう大多数の意見であるというような結論になったのかどうかということをまず確認させていただきたいというふうに思いますが。</p>
--	---

○議長	<p>わかりました。</p> <p>ほかに意見ありませんか。</p> <p>どうぞ。</p>
○今関委員	<p>蓮沼の今関です。</p> <p>ただいま、山武町の委員の皆様からお話がありました。この新市の名称の「太平洋市」についての意見の集計表を見まして、なかなか難しいものもあるなという思いがあります。</p> <p>意見を簡潔にといいましても、少し時間をいただいてよろしいでしょうか。</p>
○議長	<p>はい。</p>
○今関委員	<p>恐縮ですけれども、この新市の名称を決定するに至る経緯はさまざまなものがありましたけれども、決定した以後、このようなことについて、私は真摯に受けとめる用意はございます。ただ、この名前についての理解が十分にされていないという思いが1点あるわけでありまして。</p> <p>この新市の名称について言えば、側面から申し上げれば、2つの側面があると実は思っているわけでございます。大勢の皆様が理解をして、新市になった場合の新しい市の市民の皆様十分に理解をいただけるかどうかという問題が1点であります。もう1点は、新しくできた市がこの地域としてどう生きていくかという問題にかかわってくるということでもあります。</p> <p>そういう意味でいえば、この地区は多分これから先、工場誘致をして雇用を促進してというような形での生き方というのはなかなか難しいのではないかと。新しい産業を強行に興すとすれば、観光というものをメインに据えて生きていくということが、かなり重要な政策の問題になっていくだろうと思うわけでありまして。幸いにして、成東町には全国に冠たる伊藤左千夫さんというすばらしいものがあるわけでありまして、それと海を合わせて観光ができ上がっていく、そういうような意味での全国的な認知度ということであれば、「太平洋市」というのはあながち捨てたものではないなという思いがあります。それは、今までこうしてこの名前を決定する私どもに課せられた仕事であるというふうに思っているわけでありまして。</p> <p>ただ、皆様の中からここに違和感があるということについて申し上げます。そのことを私どもは受け入れる準備はございます。でありますから、ご議論の過程の中でどのようなことになろうとも、そのことについて最終的に決着したことについては素直に受け入れるというつもりであります。</p>

それで、この「太平洋」について申し上げれば、この市の名称を決定するに至る間、私も少し勉強をいたしました。例えば、「太平洋」という名前が全国的にどの程度ポピュラーであるかというようなことでいえば、検索はいたしておりませんが、多分インターネットで検索したならば、1,000件や2,000件ではきかないほどの名前が全国の中で使われているはずだろうなという思いが第1点としてあります。

もう1点、この地域が太平洋というものについてどんなような思いでいるかなというように思いをして、実は小学校と中学校、ここにある新市になる小学校と中学校の校歌で一体どのような言葉が使われているかなということで調査をさせていただきました。教育委員会にお願いして、集めさせていただいてあります。

例えて言いますと、成東町の高校の校歌は海そのものでありますし、松尾町にあります松尾高校も、その2番で「矢指ヶ浦の波の音」と言っ
て海をきちっと表現しているわけでありまして。蓮沼の小学校と中学校の校歌について言えば、これはもう蓮沼は海に面しておりますので、そのような形で表現をしているわけでありまして。松尾町の大平小学校でいえば、その2番の中に「太平洋の潮騒に 元気で強い小学生」というような形で、松尾町の大平小学校ではそう歌われております。それから松尾小学校の校歌は、その3番で「ああ洋々と果てしなき 真理の海に棹さして」というような形でも言われておりますし、豊岡小学校では、その3番で「はるかに望む九十九里 心は広く波にして」というような形で表現されております。さすがに山武町は、海とは若干遠いせいでありま
しょうか、その言葉が校歌の中に歌われていることはありませんけれども、成東小学校も校歌の中で「海の遠音を歌と聞き」というふうに表現をされておりますし、成東町の中学校でもそのような形でそれぞれ歌われております。成東の中学校の校歌では、その3番で「太平洋の波の音」と言われておりますし、南郷小学校も、それから大富小学校も、それぞれ海というのを意識して話されています。そのことからいえば、この新しい市ができるかなりの地域の人たちが、海というものを意識しているということは事実であるという思いがございます。

ただ、もう一度申し上げますけれども、このことについてたくさんの人たちがある種の違和感を覚えたということは事実であるということは、率直に認めさせていただきます。そのことについて、委員の皆様が新しく名前を模索するということであるならば、それについて私どもは了解をするものであります。

ただ、この「太平洋」という名前を選択するに至った前回の合併協の

	<p>ときに、「太平洋」と応募された方々もおられるわけでありますから、その方々の思いも私どもは大切にせねばならないという思いはあります。繰り返しますけれども、このことについてそのような新しい名前を模索するということであるとすれば、それは決定には従わせていただくということだけを申し上げて、意見を述べさせていただきます。</p>
○議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>わかりました。</p> <p>ほかに何かご意見ありませんか。</p> <p>どうぞ。</p>
○野中委員	<p>松尾町の野中です。</p> <p>今回、「太平洋市」と決まったときには、私は本当にもうすばらしい新市の名称だなという思いがありました。しかし、これだけマスコミで騒がれているうちに、なおかつ、かえって全国的には知られた名称になったかなという思いでいましたけれども、それぞれ私も町内に出てみまして、やはり「太平洋市」という名前は、この4つの市町村の中でそぐわないという意見が圧倒的で、私の身内の方でも、「お父さん、それはおかしいじゃないの」という意見も聞かれています。</p> <p>そういう中で、今回、報道を見ますと、もう変更するような報道でもありますけれども、私もここで、今日の合併協議会で、やはりもう一度考えを見直した方がいいのではないかなという意見でございます。</p>
○議長	<p>わかりました。</p> <p>ほかにはございませんでしょうか。委員の方、意見をお持ちではございませんか。</p> <p>どうぞ。</p>
○猪野委員	<p>山武町の猪野でございます。</p> <p>今までのご発言と重複する形ではありますけれども、やはり意見は申し述べるべきだろうということで発言させていただきます。</p> <p>2回の任意協議会を経まして、先の合併法定協議会で新市の名前が決まり、私個人から申しますと、ちょっとびっくりした形の中ではありましたけれども、それでもやはり過半数をもつての決定であるから、それは尊重しなければいけない、とにかく合併最優先であるということは、もう今までもそうでしたし、これからも変わりません。</p> <p>ですが、先ほど来お話が出ておりますように、確かに法定協議会での決定事項ではありますけれども、その新市の名前については我々が思っていた以上の反響、それも数字であらわすのはいかがかとも思いますけれども、かなりの批判めいた発言が私の耳には入ってまいります。私ど</p>

	<p>もの地域は当然かなとも思いますけれども、意外に思いますのは、私はそこまで名前を申し上げるのは多少差し支えあるかもしれませんが、でも、前回決める段階では、ある程度地域的にまとまった地域の方が「太平洋」がいいだろうということであったと思うわけですが、その地域も含めて、私は批判がやはりかなりあるというふうにとらえております。</p> <p>ですので、今回、招集の趣旨が多分そうであろうというふうに判断するわけですが、方法論はいろいろ考えなければいけないと思いますが、やはり変えるということを進めていただきたいというのが私の意見であります。</p> <p>以上です。</p> <p>わかりました。</p> <p>ほかにはございませんか。</p> <p>どうぞ。</p> <p>○議長</p> <p>蓮沼の高知尾でございます。ご苦労さまです。</p> <p>実は、今回、私は正直に申し上げさせていただきます。こういう臨時会を開くこと自体、私は残念でたまりません。</p> <p>というのは、確かに賛否両論ございます。反対意見というのは、メール、ファックス、いろいろ寄せられて、ここにも提示してございますけれども、いい意見というのは余りこないんですね。反対だから来るわけです。果たして、これが6万1,000人の市になる中で多いのか少ないのかという判断はあると思います。これだけ来たんだから、もうかなりのと。でも、私が耳にしたところは、「太平洋市」というのはすばらしいね、いい名前だね」、私はそういうふうにとらえました。</p> <p>それで、この前、任意協議会の際に、この選考方法について私が発言をさせていただきました。4人の首長さんにそれぞれ選んでいただいて、その中から4つを出していただいて、それで28名の委員さんで投票したらどうですかという発言を私がさせていただきました。そして、任意協議会から4つの名前が上がりました。それから2週間——2日、3日ではないですよ、第1回法定協まで2週間あったんです。その間、各地区、各町村で検討してくださいと。それで、第1回の法定協で「太平洋市」が決まったわけです。そういう過程を踏んできて、賛否両論あります。これは、賛成も反対も当然あります。そういう中でこういう結果になったことは、私自身、個人的には非常に残念です。残念でたまりません。</p> <p>だけれども、これだけ批判がある。多いか少ないか、先ほど言いまし</p>
--	--

	<p>たけれどもわかりませんが、やはり中には批判が多かったから今日の臨時会があったということで、先ほど山武町の野嶋さんから、直接的にどのぐらい委員の中で今回の協議しましょうというのがあったんですかと。私は、今日初めて聞きました。私も、そんなに委員から出たのかなという気がします。</p> <p>だけれども、これは根底には、4町村で何とか合併を実現しなければならないという気持ちでいます。だから、先ほど議長の方から言われた協議する場でありますからということで、協議することはいいことだと思いますけれども、果たしてこれで、例えば違う名前が変わったときに、では批判が来ないのか、これだけの数が来たらまたやるのか。絶対みんなが納得する名前というのはないですよ。それで、今まで任意協から段階を踏んできちっとやってきた名前を、私は本当に納得できません。だけれども、協議で皆さんがやりましょうということであれば仕方ないと思いますけれども、ぜひやはりこれだけは言っておきたいと思います。そんなにふらついているような合併協ではだめですよ、はっきり言って。しっかりしてくださいよ。外圧に、マスコミ等、外の人間に言われるような「太平洋市」では困りますよ、本当に。自信を持っていきましょう。法律に違反していますか、「太平洋市」が。本当に法律違反で、この名前はだめだよということであれば仕方ないと思いますよ。そういうことでなかったら、決まったことを守りましょうよというのが私の意見です。</p> <p>以上です。</p> <p>わかりました。</p> <p>ほかにご意見ございませんでしょうか。</p> <p>どうぞ。</p> <p>山武町の並木です。</p> <p>この際ですから、委員さん1人ずつに意見を聞いてみたらいかがでしょうか。提案いたします。</p> <p>それでは、今、何分か、委員の皆様方にご意見ございますかという話で私の方から問いかけましたが、なかなか皆さん腹の内を話してくれない。山武町の委員さんから、この委員の中で何人が、果たしてこの協議会を開けと言ったのかということもございますので、私の方から提案させていただきますが、この名称を変更した方がいいのか、このまま「太平洋市」でいくべきかということで、委員さん方から無記名投票していただいてという方法もあると思いますので、よろしかったら、いわゆる引っ込み思案の委員さんもおられますので、皆さんの腹の内を割っていただくのには、無記名投票で皆さん方の意思を伝えてほしいというご提</p>
○議長	
○並木委員	
○議長	

<p>○猪野委員</p>	<p>案をさせていただきますが、いかがでしょうか。 どうぞ。 猪野でございます。 私は、最終的にはそういう方向性を決める決め方として、そのやり方はいいと思いますけれども、いま少しそれぞれの委員さんの意見を出し合った上で、委員さんの意見を交換し合った上で、私はやるのなら無記名ではなく記名式でやるべきだと思います。無記名ですと、どうも考え方、委員としての自覚が欠ける面もあると思いますので、私は、やる場合は記名でやった方がいいと思います。その前に、いま少し意見を出し合った方がいいと思います。</p>
<p>○議長</p>	<p>それでは、再度、意見を聴取します。 どうぞ。</p>
<p>○野嶋委員</p>	<p>山武の野嶋です。 先ほど、蓮沼の高知尾さんのおっしゃっていたことと少し重複しますが、いずれにしても、「太平洋市」を決める手続的には一点の曇りもないきちんとした形の手続を踏んであったものだというふうに思います。といて、私は別に「太平洋市」に固執しているわけではございませんけれども、その一点の曇りもない手続、ちゃんと住民のアンケートを生かした形で、その中から抽出してという手続を踏んだ形での決定でしたから、それを覆すということは、それなりの理由がなければいけないというふうに思います。それが単に反対、批判の意見が多かったからというのは、本当に高知尾委員のおっしゃるとおり、どれだけの批判があったんだということになると思います。ほかの名前があったとしても、決まったとしても、必ず批判は来る。しつこいようですけれども、別に私は「太平洋市」に固執しているわけではありません。どちらかというとなった方が、個人的にはうれしいなというふうには思いますけれども、手続の方で考えれば、ちゃんとその辺は説明のできる理由づけをしてから、そういうふうに進めていただきたいというふうに思います。</p>
<p>○議長</p>	<p>ほかにございませんか。 どうぞ。</p>
<p>○實川委員</p>	<p>成東町の實川でございます。 この新市名の「太平洋」につきましては、今この時点でやめるか、あるいは新しい名前をつけた方がいいかというようなことよりも、私はやはり住民の意見というか、民意を反映させる、そういうような時間を、確かに時間はないとは思いますが、やはり若干のいろいろな形で</p>

<p>○議長</p>	<p>——どのような形でできるかわかりませんが、やはり市民の方からの意見も参考にしながら、アンケートというようなことでなくとも結構ですので、参考にしながら、最終的にこの場で新市名「太平洋」を削るか、そういうような形でやっていった方が私はいいと思います。</p> <p>わかりました。</p> <p>どうぞ。</p>
<p>○岩崎室長</p>	<p>千葉県岩崎でございます。</p> <p>新市名につきましては、県は地域の皆様方の判断を尊重するという立場でございます。</p> <p>それで、個人的に、県ということではなくて岩崎という形でお話しさせていただきますと、今までいろいろご意見を伺っていると、「太平洋市」ということで賛成の方もいらっしゃるという中で、あるいはサイレント・マジョリティというか、いいという人はなかなか声が届かないということがありますので、1つの考え方として、實川収入役さんと若干似ているんですが、「太平洋市」を変更するというのではなくて、「太平洋市」も含めて意見を聞く。それで、最終的に住民の声を聞いた上で、合併協議会としての方向なりを決定するというようなやり方もあるのかもしれません。一応、基本的には地域で考えていただくということです。</p>
<p>○議長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>ほかにご意見はございませんか。</p> <p>どうぞ。</p>
<p>○大塚委員</p>	<p>山武の大塚でございます。</p> <p>今の成東さんと岩崎室長さんの意見と私も似ているようなところがございますけれども、先ほどからこのメールとか、いろいろ出ております。それと私も、いろいろな方から電話なり、いろいろな意見を聞いております。また、PTAの方々からは、まして中学校になりますと高学年ですので、いろいろ中学生の立場で思いがあるわけなんです。その中で、いろいろな意見がありまして、「太平洋市」についていろいろ反論があると、そういう意見も聞いております。</p> <p>ですから、これはやはり民意を反映するためには、決定事項を変えるというのは、私もこれは前提的に反対です。しかしながら、ここで民意を確認するということは、これはやはり新市を迎えるための1つの努力かと思っておりますので、私も何人かとも話をした中で、時間のない中で、先ほど言われたように「太平洋市」も含んで、再度それぞれの思いの名称を、往復はがきか何かで各世帯主にあてて、それで意見と希望の名称を公募的に吸い上げるという方法も、これは民意を反映させる意味で非常</p>

<p>○議長</p>	<p>にいいのかなという、そういう思いを持っておりますので、その辺もひとつ加えていただいて検討していただければと思うわけでございます。</p> <p>今、皆さん方から意見を聴取しているところでございますので、ほかに意見はございませんか。</p> <p>どうぞ。</p>
<p>○浪川委員</p>	<p>蓮沼村の浪川です。</p> <p>いろいろご意見がございますけれども、私の考えも述べさせていただきます。</p> <p>この合併協議会を立ち上げまして、2回の任意協議会を経て、そして第1回目の法定協議会で決定したわけでございます。その間、議会の承認もいただいております。先ほどの古谷町長の考えとちょっと違うんですけども、臨時議会開催の中で、やはり2回の任意合併協議会の中で基本4項目を決定いたしました。それを議会に示しながらの承認でございますので、議員の皆さんも、「太平洋市」に対して承認しておるわけですね。そういう基本4項目を示した中での承認ですから、これは議会の承認も重く受けとめなければならないと私は思っております。</p> <p>そして、こういう形、きちんとしたプロセスを踏んで決定いたしましたことを、簡単に反対があるからということで変えていいのか。それを変えるということになれば、またまたいろいろな問題が出てきます。そして、今までのいろいろな合併協、蓮沼も参加してきましたけれども、壊れる原因は、やはりどこかできちんと決断をして進まなければ、優柔不断なことをしておれば、またまただめになってしまいます。これは、必ずこの4町村の合併はまとめなければならないんです。決まったことは、批判があろうとなかろうと前に進まなければ、またまた後戻りするような議論をしておったのでは、この合併はまとまりません。そういうことで、私は皆さんの意見を集約した中で、法定協で決まった「太平洋市」を尊重したいと思えます。</p> <p>しかしながら、これは今言ったとおり、合併を実現しなければならないという、そういう気持ちは十分ございますので、あくまでもそれにこだわることはしませんけれども、私はそういう形で思い切って決めて進んでいかなければ、合併の実現はなかなか道のりが遠くなってしまうのではないかと、そういう思いがいたしますので、私は「太平洋市」でいていただきたいと思えます。</p>
<p>○議長</p>	<p>わかりました。</p> <p>ほかには。</p>

○菅井委員	<p>どうぞ。</p> <p>松尾の菅井です。</p> <p>今、蓮沼の村長さんがおっしゃったことも、私もよくわかるんですけども、ただ新聞によりますと、4首長さんが集まって、それで「太平洋」はやめるということも書いてあったようですけども、それは4首長さんが、「太平洋」というものを変えるということで決定しているわけですか。</p>
○浪川委員 ○菅井委員	<p>していません。</p> <p>ということは、新聞に書いてあるのは、あれは間違っていたということですか。新聞社がいるから聞いてもいいんですけども、そうはいかないでしょうから。</p>
○浪川委員 ○菅井委員	<p>私らは記者会見していませんから。</p> <p>わかりました。</p>
	<p>私の意見として出したいのは、確かに今、村長さんがおっしゃったり、また高知尾議長さんがおっしゃったように、一応これで決めたことは、なるべく覆さない方がいいという気持ちでございます。</p> <p>ただし、これは私の個人的な気持ちなんですけれども、どうも官の方、上の方から圧力がかかったとかという話もあります。そういうものであるならば、絶対に「太平洋」でいこうではないかというふうに、逆に反発した気持ちが私はあったんです。</p> <p>ただし、私のところにも松尾町の住民から、「太平洋」ってとんでもないというものが何通か電話で入っているんですよ。ですから、私どもは松尾町の代表ですから、松尾町の住民からそういうことが出るということは、やはり考えなければしょうがないのかなというふうにも考えます。</p> <p>ですから、皆さんのご意見でここで決めてしまうよりも、とりあえずは住民のための合併ですから、合併は住民の合併ですから、ですから冠については1回住民に投げて、それで簡単でもいいんですけども、アンケート調査的なものを作って、それでその中から3つ選ぶとか4つ選ぶということをやらないで、一番票数の多かったところに決めるということであるならば、住民が決めたということになるわけですね。ですから、住民からはもう反対が出ないだろうというふうに私は思うわけです。ですから、「太平洋」をやめて、住民に1回投げた方がよろしいというふうに思います。いかがですか。というのが、私の意見です。</p>
○議長 ○松下委員	<p>どうぞ。</p> <p>山武の松下でございます。</p>

<p>○議長</p> <p>○秋葉委員</p> <p>○議長</p> <p>○秋葉委員</p> <p>○秋葉委員</p> <p>○議長</p> <p>○秋葉委員</p>	<p>皆様のテーブルの上に、意見の集計表が配られております。これで、総数が121件。そのうち、山武町が54件ということになっております。この多いか少ないかはちょっと別といたしましても、山武町といたしますと、まず「太平洋市」が決まりました。今まで、町民に4回にわたりチラシ等で報告して、この協議会の流れをすべて報告しております。</p> <p>その中で、まず「太平洋市」に決まるというときに、これは前回の6市町村のものを参考にして、その中から選んでいったということで、民意には私は反していないと思っております。そこで、この「太平洋市」というのが決まったということになっていると私も承知しております。</p> <p>ただ、今現在、54という数の反響が来ているということは、確かにチラシを配った反響があるのかもしれませんが、ですけれども、これだけの反響が来ているということは、やはり重く受けとめるべき必要があるのではないかと思います。外から言われることに関しては、私は別にそんなに必要ないと思っておりますが、この4地域内の意見が、私の聞くところでも「太平洋」はいかななものかというような意見が多く聞こえます。ですから、それであれば、少し町民にもう一度投げかける機会をいただければ幸いかと思います。</p> <p>先ほど、うちの議長が話しましたとおり、往復はがきでそういうことをやれば、期間的にも短くて、ある意味早く返ってきて集計が可能になるのではないかと思います。これだけ大きな「太平洋市」、すごくインパクトがありました。それで、その反動が今、正直言ってこういうことになっていると思っておりますが、もう一度、「太平洋市」も含め、私は民意を反映させるのであれば、既存も含めて自由に書いていただければよろしいのではないかと思います。</p> <p>以上です。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>ほかにはありませんか。</p> <p>どうぞ。</p> <p>蓮沼の秋葉でございます。</p> <p>この「太平洋市」というのを変えるんですか。</p> <p>いや、そのことについて今議論をしています。</p> <p>変えるんですか。</p> <p>(「変えるのか変えないのか議論している」と呼ぶ者あり)</p> <p>いや、やはり決まったものは変えなくていいのではないですか。</p> <p>わかりました。</p> <p>それで、特に蓮沼村の場合は、反対者がいないんですよ。メールも、</p>
--	---

	<p>電話も、署名も——メールは6件ありますね。その程度でありまして、これを変えた場合に、これは住民にどういう説明をしたらいいんだと。とにかく、この4つの新市の名称から2つを選んだ。それで2つで決選投票して、「太平洋市」が17、それから「上総」が11。そうしますと、これは17の委員はどうなりますか、間違っただけをしたということになりますか。それも課題に出てきてしまうんですよ。ということでございます。</p>
○議長	<p>意見、よくわかりました。 ほかにはございませんか。 どうぞ。</p>
○清宮委員	<p>成東の清宮です。意見もそろそろタネが尽きたかなと思いますけれども、私も議会人ですので、一旦決まったことは、やはり白紙に戻すか戻さないかはもういいですので、「太平洋」一本でやりたいと思います。ひとつ、よろしくどうぞお願いします。</p>
○議長	<p>それぞれに意見はもう出尽くしたと思います。議長の方でまとめさせていただきますと、法定協議会で決定した事項であるので、これはそのまま「太平洋」でいくべきだという意見と、民意が反映されていないから、いま一度民意を問うたらどうだという意見に分かれています。</p>
○松下委員	<p>それで、さあ、どうしようかということなんですが、ここで「太平洋市」でいくのか、あるいは再考し民意を反映させるのかということで、無記名で投票していただいてはいけませんか。 どうぞ。</p>
○松下委員	<p>できれば記名投票で、私はお願いしたいと思います。これはもう責任がかかっていますから、ぜひ私はそれをお願いしたい。 それと、民意が反映されていないと、今、議長はおっしゃいましたが、私は民意は反映されていると思っていますので。</p>
○議長	<p>「太平洋」の名前に。</p>
○松下委員	<p>民意は反映されたかと。</p>
○高知尾委員	<p>だって、公募でやったやつをピックアップしてやったんだから、民意は反映されているじゃない。</p>
○議長	<p>いや、ですから意見として、民意が反映されていない。ですから改めて民意を問うたらどうですかという意見がありますという話をしたんです。 どうぞ。</p>
○土屋委員	<p>投票でやりますと、もう17対11というのは決まっていることであって、</p>

	<p>例えば蓮沼さんは議会で決まりましたよと。よその議会はこうなっているかわかりませんが、そういうふうになったら、もう17対11で「太平洋」になる。だから、そういう関係で、また17対11で、成東さんも話していたように、この協議会で決まったということは大変なことです。それはもう浮気しないで、この場で太平洋にするかそうでないかに決めるということになると、17対11でもう決まってしまうことではないですか。</p> <p>(「それはわからない」と呼ぶ者あり)</p>
○土屋委員	<p>わからないですか。第一、4×7で28あるところ、17ということは、14票でどこかが3票浮気したということでしょう。浮気と言ったら言葉は悪いですが、どこかへ行ったわけですよ。</p>
○高知尾委員	<p>14票自体がわからないじゃない、どっちに入れたかどうか。</p>
○土屋委員	<p>わからないけれども、でも大体考えてみると、17対11というのは3票どこかへ行ったということだから、それで、だから私としても、17対11というその重みもありますけれども、この際、ずっと続いていく市の名前というのは、もう一度時間がかかる、経費もかかるかわかりませんが、住民にもう一度投げて、それで確定したらいいんじゃないかという意見です。</p>
○議長	<p>それでは、大分時間も経過しているし……どうぞ。</p>
○野嶋委員	<p>例えば、新市の名称、これから民意を問うためにアンケートでも何でもして決めるということですが、それが手続的に間に合わないとか、そういったことはないんですね。これは、事務局の方にちょっと確認をさせていただきたいんですが、そんなものを待っていたのでは、とてもじゃないですが手続に間に合わないの、この合併はだめになってしまいますというようなことではまずいと思いますし、前回の決め方にしても、時間がないからこういう手法をとらざるを得ないというふうにやむを得ず決まったというふうに私は認識しておりますけれども、前提条件として、その辺の確認をさせていただければと思います。</p>
○議長	<p>私の方からちょっと注釈を申し上げますと、実は3月22日に調印というスケジュールが組まれてありますので、調印前までに決定すれば間に合うと私は理解しておりますけれども、早い時期で決まればなおさらいいんですが、事務局、時間的にどうですか。</p>
○事務局	<p>事務局の榎本でございます。</p> <p>今のスケジュールでいきますと、3月15日が最終の法定協議会、その後、22日に調印ということからしますと、3月15日の法定協議会で決定していただくというのが最終的なリミットかなというふうに考えられま</p>

	<p>す。その間、公募にかかる時間ですとか、当然、集計ですとか、また公募するための準備の時間というものもありますので、かなり公募の期間とかを短縮したりとか、あと各町村の応援体制を組んでいただいて、ぎりぎりどうかなというような状況だろうと思います。6市町村のときは、かなり時間をかけてやりましたけれども、もうとてもそういう時間はございませんので、例えばもう1週間とか、そういう短い時間の中で民意を聞くとか、もうそのような中でぎりぎりできるかどうかというような状況だと思います。</p>
○議長	<p>決して無理ではないという事務局の話です。</p> <p>そこで、先ほど私の方から示しましたが、やはり今、委員さんの意見の中では、このまま「太平洋市」でいくべきだという意見と、民意を問うべきだという意見に分かれておりますので、前回「太平洋市」を決定したときも無記名でやりましたので、今回も無記名でそれぞれの委員さんの意思をあらわしていただければと私は思いますけれども、いかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">（「異議なし」と呼ぶ者あり）</p>
○議長	<p>いいですか。</p> <p style="text-align: center;">（「記名で」と呼ぶ者あり）</p>
○議長	<p>記名ですと、なかなか躊躇する方がおられますので、前回も無記名でしたので、今回も無記名で。</p>
○高知尾委員	<p>28人、自信を持ってやりましょうよ。どうでもいいから決めて、ぴしっと。代表で出ているんだもの、自分の意思ぐらいきちっと出せないでどうするんですか。いいじゃないですか、名前書いた方が。</p>
○議長	<p>いや、ですから、それが今回の臨時に至ったわけですので。</p>
○高知尾委員	<p>そんな優柔不断な人が委員をしていたら、決まらないですよ、合併なんか。</p>
○議長	<p>どうぞ。</p>
○並木委員	<p>記名でお願いします。</p>
○議長	<p>それでは、議長裁定でいきます。よろしいですか。</p> <p style="text-align: center;">（「異議なし」と呼ぶ者あり）</p>
○議長	<p>それでは、「太平洋市」でいくのか、民意を問うのかという2案に対して、無記名で投票をいただきます。</p> <p>では、投票用紙がありますから、「太平洋市」でいくという方はマルを書いてください。それで、民意を問うべきだという人はバツを書いてください。全員で投票しましょう、無記名で。</p> <p>投票用紙配付。</p>

○議長	<p>(投票用紙配付)</p> <p>(「過半数なのか、3分の2なのか」と呼ぶ者あり)</p> <p>それは、協議会の規約どおり、過半数で参ります。 準備ができるまで、暫時休憩いたします。</p> <p>(休 憩)</p>
○議長	<p>休憩前に引き続き会議を開きます。 これから投票を行います。確認をいたします。 委員の皆様方には、真っ白な投票用紙を1枚ずつ配付してございますが、2枚持っている方はありませんね。配付漏れございませんね それでは確認いたしますが、マル・バツのつけ方を間違うといけませんので、「太平洋市」でいくという意見の方はマル、民意を問うべきだという人はバツ……</p>
○高知尾委員	<p>ちょっと待ってください。民意を民意をって、民意を問って「太平洋」なんだから、「太平洋」じゃなくてももう1回聞くということだから、民意を民意をと言うと「太平洋」と言った人は民意を問っていないみたいだから、民意を問って段階を踏んで「太平洋」になったんだから、そのところをちょっとはっきり言ってくださいよ。民意を民意をと言うと、「太平洋」が全く民意をやっていないように私は聞こえますから。</p>
○議長	<p>ですから、「太平洋市」も含めてですよ。「太平洋市」も含めて民意を問って……</p>
○高知尾委員	<p>その「太平洋市」も民意を問って決めたんだけど、そうじゃなくて今回もう1回、往復はがきなりで聞いてみたいと思う方はバツにしてくださいというふうに言い方を変えてくださいよ。民意を問っているんだから、「太平洋」だって。そうでしょう。</p>
○議長	<p>これは、それぞれの委員さんで受けとめ方が違うようでございますから、私の方から訂正いたします。 改めて意見を聞くという方はバツ、このままいきましょうという人はマル、それで投票をお願いします。 それでは、ここで投票立会人を議長から指名します。 浪川副会長、松下副会長に開票立会人を指名します。 投票を開始してください。</p> <p>(投 票)</p>
○議長	<p>投票漏れはございませんか。</p> <p>(「なし」と呼ぶ者あり)</p>
○議長	<p>なしと認めます。</p>

○議長	<p>それでは、開票をお願いします。 立会人2人、行ってください。あの辺で取りかえないように。 (開 票)</p> <p>投票結果が出ました。 本日の委員総数、27名でございます。 事務局長より、投票の結果を発表いたさせます。</p>
○事務局	<p>それでは、投票結果をお知らせいたします。 「太平洋市」でいくという方が10人、そして再度民意を問うという方が17人でございます。 以上でございます。 なお、過半数は14でございます。</p>
○議長	<p>投票の結果、再度民意を確認する17名、「太平洋市」でいくべき10名ということで、17人、過半数に達して再度民意を確認するということに決定いたしました。 それでは、改めてお諮りいたしますが、どのような方法で民意を問いましょうか。 どうぞ。</p>
○菅井委員	<p>そのどのような方法というよりも、まず初めに、現在の「太平洋」も入れて、既存の町名も入れて、そういうことでよろしいかどうかを決めていただけませんか。</p>
○議長	<p>今、委員の方から意見が出まして、「太平洋市」も含め、なお、合併する町村名も入れて民意を問うのか、あるいは旧町村名といいますか、合併する町村名は使わないにするのか、その辺のところ、ご意見がありましたらどうぞ。</p>
○猪野委員	<p>山武の猪野でございます。 私は、今回そういう方向で方向転換を図ったわけですので、余りしがらみのないように、これを除くとかということはせずに、そういう制約を設けない中での民意を問う形が望ましいかと思えます。</p>
○議長 ○今関委員	<p>どうぞ。 蓮沼の今関です。 再度民意を確認するということに決まったわけでありまして。そのときに、もちろんこの「太平洋市」も含めてという確認は、既にされていると理解いたしております。 それで、ただ、問題が1つあるわけでありまして。ここに住んでいる皆さんの中では、「九十九里」という名前に対して大変高い思いがあります。これは、現に九十九里町が存在しているわけでありまして、ある</p>

	<p>種の名前については、応募いただいても採用できないという枠はつくってしかるべきであろうというふうに思います。</p> <p>実は、そのことで申し上げますと、この前のときに「つくも」という名称もリストの中に入ったわけでありましてけれども、「つくも」は「九十九里」ではありませんけれども、九十九の別称であります。「つくも」という名前についても、この地域の人たちはかなり思い入れのある名前です。ただその「つくも」が大変多くなったりしたときに、九十九里町との問題もあろうかと思っておりますので、幾つかのものを事務局でお考えいただいて、それは例えば応募があったとしても採用はできないというようなものを、ある種の歯止めはつけておいてしかるべきであろうというふうに考えます。</p> <p>以上です。</p> <p>ほかにございますか。</p> <p>どうぞ。</p> <p>山武の野嶋でございます。</p> <p>今のご意見と全く反対なんですけれども、なぜ「九十九里市」という名称がだめなのかというのが、私には理解できないのでございます。ですから、その辺で住民の皆さんに説明するときに、「九十九里市」はこれこれこういう理由でだめなんですよというような非常に合理的な理由というものを教えていただきたいというふうに思います。</p> <p>どうぞ。</p> <p>山武町の行木でございます。</p> <p>ただいま、民意を問うということで決まったわけでございますので、余り枠をはめないで、本当に自由な意見を求めた方がよろしいのではないかとこのように私は思います。</p> <p>ただ、その結果について、数が多いものを採用するとか、それについては再考を要することも必要だと思いますので、場合によっては、最終決定はこの協議会でまたご決定いただくというようなことにすれば、余り枠を絞らないで自由に、すべてフリーで応募といいますか、聞くことにした方がよいと私は思います。</p> <p>ほかにご意見ございますか。</p> <p>どうぞ。</p> <p>山武町の並木です。</p> <p>まず、個人的に言わせてもらいますが、この合併協で「太平洋市」という名前を決定したわけですから、そして、民意を問うには、この合併市にまず賛成か反対かを問うべきではないかなと。そして、反対の場合はど</p>
○議長	
○野嶋委員	
○議長	
○行木委員	
○議長	
○並木委員	

	<p>ういう名前がいいですかというようなアンケート、民意を問う形が一番妥当ではないかなという意見でございます。よろしくお願いいたします。</p>
○議長	<p>ほかにはご意見ございませんか。</p> <p>どうぞ。</p>
○實川委員	<p>成東町の實川でございます。今、白紙の状態でというようなご意見がございましたが、例えば旧町村名をとるということになりますと、そのような中で今度は数が、私は成東町ですのでこんなことを言いたくないんですけども、そういうような中で成東町の「成東市」というような数が多くなった場合に、失礼ですけども、ほかの例えば小さな町村については、かなりそういうような面で不利になるのではないかなというふうに思うんですけども、その点、皆さんのお考えはどういうふうに考えるのか、ただ数の問題でいくのか、そこら辺のところもちょっと議論をしていただきたいと思います。</p>
○松下委員	<p>山武の松下でございます。</p> <p>私は、基本的に枠にはめるべきではないと思っております。</p> <p>それで、確かに今、成東町の委員さんがおっしゃったように、大きいところと小さいところの格差が出てしまうのではないかなという懸念はございます。それで、各町村同じ数、例えばですが、往復はがきを同じ数だけ、蓮沼村さんも200、成東町さんも200、松尾町さんも200とか、同じ数を無作為でお願いして、それで返ってきたことにすれば、その辺はクリアできるかなと思います。</p> <p>そして、これを進めていくには、余り言いたくございませんが、時間が無いということでございますので、ですからできれば往復はがき等で世帯主へぼんと出して意見をいただく形であれば、ある程度、公平になるのかなと。一番大事なのは、公平な意見をいただくというのが大事ではないかなと思います。</p> <p>以上です。</p>
○議長	<p>ほかにはありませんか。</p> <p>(「なし」と呼ぶ者あり)</p>
○議長	<p>ないようでしたら、私の方から提案をさせていただきますが、今、松下副会長のお話の中で、公平な民意の吸い上げ方というのを提案されました。実は、新聞社や報道機関、放送でメディアが世論調査をする場合に、アトランダムで、要するに無作為抽出で全国から3,000人とかという方法でアンケートをとります。回答の比率は50%をいつも切っているようですが、そういう形であっても新聞やテレビやラジオは堂々と、内閣支持率何%だということを発表いたしますが、これが決して民意から外</p>

	<p>れていないと今までの統計上、統計学的に示されております。そんなことで、今この合併の構成の中には、4,800の蓮沼さんもありますし、2万5,000の成東さんもあるということで、全世帯にアンケートをとりますと、これは数で、成東さんの今の實川委員のお話でもございませんが、もし成東町が結集して「成東」と投票した場合には「成東」になってしまう。これでは公平感が出ないということで、期間もないことですし、予算的なこともありますので、各町村から一定の人間を無作為に抽出していただいて、そこへ往復はがきを送り、短期間のうちに回収するという方法で民意を吸収できると思いますが、こんな方法ではいけませんか。</p> <p>(「異議なし」と呼ぶ者あり)</p>
○議長	<p>それでは、蓮沼さんも成東さんも同じ数の往復はがきを出して、ですからこれは出す場合、では子どもまで出すかということ、これはなかなかいけませんので、何歳以上にしましょうか。アトランダムに抽出します方法がありますから。ですから、18歳以上とか選挙権がある者とか。</p> <p>選挙権のある人ですか、20歳以上にしますか。それとも、18歳ぐらいにしますか。</p> <p>(「若い人も」と呼ぶ者あり)</p>
○議長	<p>若い人も。</p>
○今関委員	<p>蓮沼村の今関です。</p> <p>ただいま、議長の方からご提案のありましたことでありますけれども、この新市は長く続いていく、ずっと続いていくわけであります。できるだけ若い人たちの声を集約するというのも、1つの方法だろうと存じます。18歳ぐらいまで年齢を下げてもよろしいのではないかと考えます。</p> <p>以上です。</p>
○議長	<p>18歳以上、無作為抽出方法によりアンケートをとるということによろしいですか。</p> <p>(「異議なし」と呼ぶ者あり)</p> <p>(「頭については」と呼ぶ者あり)</p>
○議長	<p>これは、頭を決めてしまうと大変。というのは、ぼけた人に行ってしまうかもしれないということでしょう。それは、回答がゼロ、回答なしでいいですから。</p> <p>では、18歳以上、無作為抽出で、あとは調査機関とよく相談して、何名ぐらいが適当なのか、これは事務局の方に任せていいですよ。</p> <p>では、それでやってください。それで、なるべく早い期間に民意が吸い取れるような方法。</p>
○大高委員	<p>事務局、できるの、それ。大丈夫かい、できるの。</p>

○事務局	公募の期間と、大体1週間とかそこらで、すぐ回収するというような形ということですか。
○議長	ですから、最終3月15日、もし物理的に無理だったら、それだっていいですよ。
○事務局	できるだけ、3月の上旬ぐらいに発送できるような形で15日に間に合わせるという形の中で、数はちょっと決めていただいた方が、200とか300とか。それから、先ほど既存の名称がありましたけれども……。
○議長	数まで事務局に任せられると荷が重いということでもありますので、普通、NHKの世論調査は3,000と。1万2,000人の人口を有するところで3,000ですよ。これで、民意を反映しています。ですから、6万のところですから、各町村に200あれば、ほとんど総意だというふうに解釈しても。200できますか、事務局。
○議長	<p>(「全部で1,000でどうですか、250づつ」と呼ぶ者あり)</p> <p>いや、これは1,000にしても、2,000にしても、3,000にしても、結果は同じ結果が出るんだそうですよ。ですから、4町村200、800を送る。よろしいですか。</p>
○議長	<p>(「はい」と呼ぶ者あり)</p> <p>では、確認をいたします。</p> <p>無作為抽出法で18歳以上、各市町村200名を選んで、往復はがきにより回答を得るということで確認をいたします。よろしゅうございますね。</p>
○議長	<p>(「異議なし」と呼ぶ者あり)</p> <p>では、そのようにさせていただきます。</p>
○議長	<p>(「既存の名称は」と呼ぶ者あり)</p> <p>それで、既存の名称、オープンで。</p> <p>今、200という限定をしましたから、既存の名称が出てくる可能性もありますけれども、1つのところに偏るということはないと思いますけれども。</p> <p>どうぞ。</p>
○大高委員	既存の名称を許すと、またここへ来て争いのタネになりますので、ぜひ既存の名称は外して200ということで、私は提案いたします。
○議長	どうぞ。
○今関委員	私は、先ほど申し上げたのですけれども、野嶋委員からは「九十九里市」もいいのではないかというご意見がありました。それは、私どもも決して法律的には、たしか「九十九里市」でもいいということでありましょうが、九十九里町が現に存在していて「九十九里市」というのを選択するというのは、私はいかがなものかなという思いがあります。

	<p>そうすると、ここへ上がってきた段階で、「九十九里」と書いた人たち、もしそういう方々がいらっしゃった場合、初めから採用しないということをごち側にとっていて、アンケートを求めてそれが出てきたということになると、その応募される方々に失礼に当たるのではないかなという思いがあります。「九十九里市」でもいいというふうに、ここでもって皆さんが確認をするなら別でしょうけれども、私はその「九十九里市」は、現に九十九里町が存在するということからいけば反対の立場でありますので、その意見をいただいた場合に、その名前を書いた人たちに失礼に当たるのではないかなという思いがありますので、申し上げさせていただきます。</p>
○大高委員	<p>ただいまの提案を訂正して、既存の名称プラス「九十九里」は抜くということで私の提案をさせていただきます。</p>
○議長	<p>どうぞ。</p>
○猪野委員	<p>山武の猪野でございます。</p>
	<p>確かに、既存の名称というとらえ方をしますと、非常に地域性ということで問題が生ずるのではないかなという考え方は確かにございます。</p> <p>ですが、私はあえて発言させていただきたいんですけれども、実は私は「山武」という名称なんですけれども、これは山武町の「山武」というふうに必ずしもとらなくてもいいのではないかな、むしろ「山武郡」という、そういうことをひっくるめてやはり考えるべきではないかと。ただ、そうすると「山武」でいいのか悪いのかという話になったら、それでは困りますけれども、そういう意味でそこでコミットされると、それはやはり好ましくないなと。</p> <p>ですので、やはりそういう制約がない中で、私は山武町の「山武」でない、山武郡の「山武」というとらえ方もあるのではないかなというふうに思いますので、そういう制約はしないでいただきたいと思います。</p>
○議長	<p>ほかにご意見ございませんか。</p>
	<p>どうぞ。</p>
○今関委員	<p>ただいま、猪野委員からご意見がありました。これは、事務局に確認をいたしたいというふうに思うわけでありましてけれども、「山武市」というのを選択する場合に、山武郡というのが現に存在するわけですね。そことの整合性については、市との関係でどうなるものかなという思いがあります。すみません、それだけ確認させてください。</p>
○議長	<p>市町村課長。</p>
○岩崎室長	<p>千葉県岩崎でございます。</p> <p>法的には、山武郡、芝山町等は残りますが、山武郡芝山町と山武市</p>

	<p>というのは可だと。実際に、袖ヶ浦が市になったときには、君津郡袖ヶ浦町で、君津市というのもございました。そういう実例もございます。</p> <p>(「夷隅郡も」と呼ぶ者あり)</p>
○岩崎室長	<p>夷隅も、平仮名ですけれども、いすみ市という形で大多喜。香取もそうですね。そういう形でございます。</p>
○議長	<p>どうぞ。</p>
○古谷委員	<p>松尾町の古谷ですけれども、アンケートをとって、一番多いものということですが、これはこの制限を設けない場合は10票でも1位になってしまう可能性がありますけれども、そういう場合はどうするんですか。そういう制限を設けないんですか。何票以上のということではなくて、もう1位であればいいんですか。</p>
○議長	<p>そのことについて、今、確認をしようと思いましたが、今、旧町村名を入れるのか、また「九十九里市」も可とするのか、このところについてちょっと意見を伺います。</p> <p>どうぞ。</p>
○菅井委員	<p>松尾の菅井です。</p> <p>全部入れた方がいいと思います。全部オープンにしてやった方がいいと思います。</p> <p>以上です。</p>
○議長	<p>今、全部入れるべきだという意見と、旧市町村名に「九十九里」を除いたものでいただくという意見が分かれておりますが、どうですか。ほかに意見ございませんか。</p> <p>どうぞ。</p>
○猪野委員	<p>先ほど、松尾町の委員さんから出たことなんですが、やはり確認しておくべきだと思うんですけれども、一番多いということに決めるということではないんでしょう、最終的にはここで決めるということなんでしょう。</p>
○議長	<p>それも今、確認をしますから。</p>
○猪野委員	<p>その前提がないと、そういう話もできないと思うんですよね。</p>
○議長	<p>それでは、アンケート調査をした結果、1位を採用するのか、あるいは2位までをとって協議会の中で決定するのか、あるいは3位とか4位とかとありますけれども、1位を採用するのか、あるいは複数、上位幾つまでを選んで協議会で決定するのか、このことについて意見を伺います。</p> <p>どうぞ。</p>
○菅井委員	<p>これは、1位にすべきだと思います。というのは、2位、3位までと</p>

○議長	<p>りますと、また住民の方々から、1位なのになぜ3位をとったんだというものが出ますし、それに対して説明ができないと思います。私は、1位をとるべきだと思います。</p> <p>ほかに。</p> <p>では、1位でよろしいですか。</p> <p>どうぞ。</p>
○大高委員	<p>あくまでも、例えば成東の200枚が無作為抽出で俳句の好きな人のところへ届いたら、「あららぎ市」などというものになっちゃったら大変ですから、これはそういうことはないと思うけれども、複数でなければ、この協議会で検討するためにこういう協議会があるわけだから、1位が決定ではだめだと私は思います。</p>
○議長	<p>どうぞ。</p>
○並木委員	<p>山武町の並木です。</p> <p>「あららぎ」がだめという発言がございましたけれども、それはちょっと不謹慎かなと思うわけでございます。これは民意を反映させることであって、民意が「あららぎ」という名前がいいと、大勢の方が応募したのであれば、それを尊重すべきであると思いますが、いかがでしょうか。数の多い方をとるべきであって、私は1位がいいかなと思います。</p>
○議長	<p>ほかには。</p>
	<p>(「なし」と呼ぶ者あり)</p>
○議長	<p>では、私の方から提案させていただきますと、無作為であっても民意を反映させる、再確認するというので投票していただくわけですから、これは1位を選ぶべきだと私は思いますけれども、そこで複数をやって協議会でやると、また同じ結果になります。1位を投票した人たちが、なぜ1位がだめなのかという理由づけになります。1位採用でいけませんか。</p> <p>それでは、採決をとります。</p> <p>1位を採用することに賛成の委員の挙手を求めます。</p> <p>(賛成者挙手)</p>
○議長	<p>挙手多数。</p> <p>1位を採用するということにいたします。</p> <p>それで、話を先ほどに戻しますが、旧市町村名を使うのか、「九十九里」もオープンにするのか、そのことについて意見がありましたら。</p> <p>どうぞ。</p>
○野中委員	<p>松尾の野中です。</p> <p>4町村以外の名前で、例えば「九十九里市」になるんですけども、</p>

	<p>重複する名前は除外するというのでどうでしょうか。合併する町村の名前はいいと思うんですけども、県内の市町村名と重複するような名前でしたら除外すると。そうすれば、「九十九里市」ということは、もし仮にトップになった場合でも、除外してもいいのではないかなという思いがありますけれども。</p>
○議長	<p>ほかには。 どうぞ。</p>
○加瀬委員	<p>蓮沼の加瀬と申します。 「九十九里市」云々ということで、九十九里町のことを非常に気にするようですが、私、これは個人の考えですよ。といいますのは、北海道に釧路市と釧路町がすぐそばにあるんですよ。ということで、別に「九十九里市」になっても私はいいと思います。個人的な意見です。 以上です。</p>
○議長	<p>どうぞ。</p>
○大高委員	<p>それはおかしいよ。つぶれた名前を使うのはおかしいし、九十九里町に対して私は悪いと思うから、「九十九里」はまず除きましょうよ。</p>
○議長	<p>そういう意見もございます。 どうぞ。</p>
○高知尾委員	<p>ちょっと違う話になるんですけども、人口の違う4町村が200名ずつということで決まりましたよね。これは、ちょっと例があったんですが、今の話と違いますよ。「九十九里市」を決めるときに、実はその6市町村はだめになったんですが、九十九里町のある団体が運動をやったんです。これだけは絶対にやらないようにしましょうね。 (「無作為だからできない」と呼ぶ者あり)</p>
○高知尾委員	<p>いや、だから無作為だって、例えば蓮沼が「蓮沼」と入れろ入れろ、だれに行くかわからないけれども入れろと、できますよ、運動は。だから、それだけは絶対にやめましょう。 (「わからないよ」と呼ぶ者あり)</p>
○高知尾委員	<p>わからないよと言ったら、もとの「太平洋市」でやるべよ。ちゃんとこっちは、再度民意を確認と決まったんだから、そっちに協力して発言しているのに、絶対だめですよ。そういうことはやらないで、200人の人たちに任せましょうよ。選挙運動はやらないということ。</p>
○議長	<p>どうぞ。</p>
○並木委員	<p>並木です。 「九十九里市」にはならないとは思いますが、民意であれば「九十九里市」を登用すべきだと思います。</p>

○議長	どうぞ。
○岩崎室長	先ほど、200人という話で大体決まっているようなんですが、仮に200で実際の投票率が50%と……
○議長	200で、800ですよ。各町村200ですから、800票ですよ。
○岩崎室長	各町村200、800票ですが、統計的に、例えば2万人の有権者の——成東の場合は大体2万人です。2万人の有権者の200ですと、1%ぐらい。それからさらに50%というふうになりますと、統計学的にもうちょっとふやした方がいいのかなと。ちょっと事務局に聞きましたら、大体予算的に500ぐらいあると。300から500ぐらいにちょっと……。
○議長	そういうことで、パーセントからいって2万5,000人の200は少な過ぎるというご指摘があつて、500までなら可能なの。
○事務局	事務的にこなせると思います。
○議長	それでは、またまた決定事項を覆して申しわけないけれども、そういった意見もありますので、400にしましょう。各町村400。 それで、今、高知尾委員の言われたように、キャンペーン運動が起こらない絶対の保証は、旧市町村名は使わない、「九十九里」は使わないという条件つきならば、これはキャンペーン運動が起こせない。 それでは、採決をとります。 オープンでいく、全部ありだという方は挙手をお願いします。 (賛成者挙手)
○議長	15名。ということは、過半数に行っています。 協議会の規約にありますように、過半数をとりましたから、新市名アンケート調査は、オープンで公募いたします。よろしいですね。 (「はい」と呼ぶ者あり)
○議長	どうぞ。
○浪川委員	ルールですからわかりますけれども、ここで既存の市町村名を使うべきではないと私は思います。それと、「九十九里市」は、隣に九十九里町がありますから、やはり当然遠慮するべきであると思ひますし、既存の市町村名を使えば、やはり運動みたいなものが起きますよ。絶対反対です。
○議長	どうぞ。
○菅井委員	今、挙手して決まったばかりですよ。これは決めていただきたいと思ひます。 以上です。
○議長	私の方から採決をとって、採決の結果、そのような結果になりましたので、新市名はオープンでいくということに決定させていただき、確認

いたします。

本日の会議は、以上で終了いたします。

ふつつかな議長で、皆さん方の意に沿わないところもあったと思いますが、次回からはまた大高会長が議長席に着きますので、ひとつ円満な議事の運営をお願いいたします。

ありがとうございました。